

# 春季ソフトボール大会 盛大に開催さる

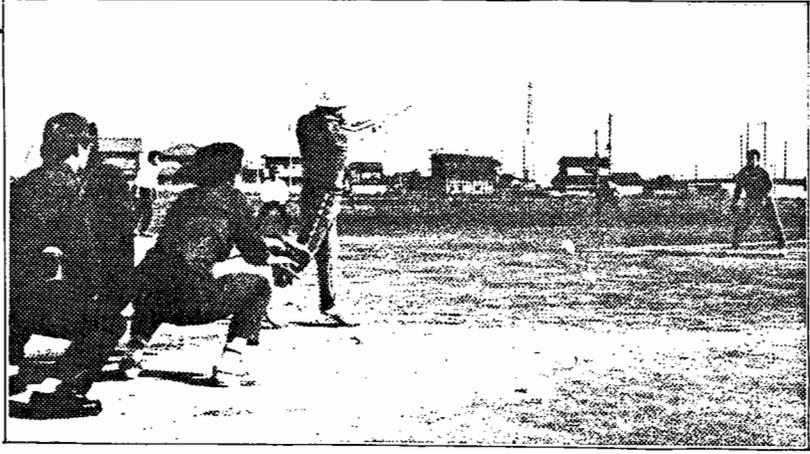
## 幕張支部、堂々の優勝に輝く!

勤労千葉サークル協主催第五回ソフトボール大会は、四月二十七日幕張電車区裏グラウンドと一本松球場に於いて、十支部、二百五十名が参加し盛大に開催された。

開会式は、九時四十五分、春の日差しをいっばいに受け、鯉のぼりの泳ぐを遠くに眺めながら、大岩スポ連会長の司会で始まり、関川サークル協議長より「三月闘争を貫徹し、その力を基盤に81春闘に万全の態勢でのぞんだ。当面の行動として、メーカー、三里塚現地集会、銚子支部早期結成、そして動労『本部』反動分子の攻撃をはねのけ動労大改革にむけ頑張つてゆこう。」というあいさつを受け、準備支部である白井支部長、片岡支部長より歓迎の言葉、昨年度優勝の佐倉支部より優勝杯返還に続いて軒名選手より力強い選手宣誓を受けて開会式が終了。

ただちに試合が開始され、和気あいあいのうちにゲームが展開された。

特に、Aグループでは津田沼対幕張、双方、本格投手により一点をあらそう緊迫したゲーム展開となった。千葉転対蘇我は打撃戦の末大逆転。決勝戦は、新小岩対幕張戦となり新小岩は、宮崎投手(幕張)の好投にはばまれ、無念の涙をのむ。幕張、堂々二度目の栄冠に輝いた。



「白熱の決勝戦!」(新小岩対幕張)の好ゲーム。打者は幕張白井支部長。

AグループV幕張電車区裏グラウンド		一回戦 第一試合	
幕張	0 0 0 0 0 2 4	館山	0 0 0 0 0 0 0
第二試合		第二試合	
佐倉	0 1 1 0 3 1 0	本部	0 0 0 0 1 2 0
二回戦 第一試合		二回戦 第一試合	
津田沼	0 0 0 0 1 0 0	幕張	0 0 1 1 0 0 0
第二試合		第二試合	
佐倉	0 0 0 0 1 1 0	勝浦	0 0 0 0 1 0 0
ABブロックV一本松グラウンド		一回戦 第一試合	
木更津	2 0 0 1 0 1 0	成田	1 1 0 0 2 0 1
個人賞		最高殊勲賞 宮沢弘司(幕張支部)	
優勝 幕張支部		敢闘賞 小原淳弘(新小岩支部)	
準優勝 新小岩支部			
三位 佐倉支部			
" 千葉転支部			

A決勝戦V		A準決勝戦V	
幕張	1 0 0 0 0 1 0	幕張	0 0 0 0 0 3 0
新小岩	0 0 0 0 0 0 0	佐倉	2 0 0 0 0 0 0
0 2		新小岩	3 0 0 0 0 0 0
		千葉転	0 0 0 1 1 0 0
		2 3	
		2 3	

第二試合		二回戦 第一試合	
千葉転	1 0 4 12 0 1 0	新小岩	1 0 1 0 2 0 9
蘇我	7 1 3 0 1 0 0	成田	3 0 0 0 0 3 0
12 18		6 13	

決勝戦は、幕張電車区裏グラウンドで行なわれた。さすがに決勝戦まで進出した両チームだけに、双方持ち味があつた。幕張の速急投手に対し新小岩の軟投形が対照的。

一回の表、幕張、一番渡辺左翼手エラーで3塁へ進出、二番保呂田右翼へ痛烈な安打を放ち、一点を先取、2回・3回・4回と、新小岩の堅い守備に三者凡退、しかし6回の表打順よく、一番から始まり二番の当り屋保呂田、中前安打後、エラーをさそい一点を追加し逃げきった。

一方新小岩は、宮崎の速球に押され、安打数は五安打と幕張を上回るも、単発に終り得点に継ぐことが出来なかつた。三回の裏、七番阿津、内野安打で出塁、八番小熊、四球を選び、ランナー一・二塁のチャンスとしたが、後続なく得点に至らず、結局二点差のまま回を重ね、最終回三者凡退で試合終了。